

普及啓発枠募集要項および留意事項

① はじめに

- ・日本サイコオンコロジー学会は、サイコオンコロジー（がん医療における心の医学）の側面からがん患者・家族のQOL維持・向上のための支援を研究・実施し、これに携わる医療従事者の教育を目的とする学術団体です。学会総会は、学会員が研究の成果を発表し、学術的な議論、情報交換を行うために開催される年次大会です。
- ・日本サイコオンコロジー学会は、がん患者・家族の心の支援は医療従事者によるもののみならず、がん体験者同士の支え合い、情報発信も重要であると考えています。このような活動を日々行われているがん体験者の皆様が当学会総会に参加し、サイコオンコロジーの専門家がどのようにがん医療の心の医学に取り組み、研究しているかを知っていただくことを通じて、今後医療従事者とがん体験者が手を取り合ってよりよい支援を実現できることにつながることを期待しています。
- ・学術集会の目的や内容は、学会員を対象とした専門的、研究的なものであり、プログラムの内容によっては、がん体験者、並びにそのご家族には辛く感じられることもあるかもしれません。そのため、学術集会へご参加いただく際には、この募集要項をよく読んだ上でご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

② 普及啓発枠参加の目的

- ・がん体験者、ご家族、その他一般の方が、サイコオンコロジーに関する知識と最新の情報を得ていただくこと。
- ・学会総会への参加で得られた知識や情報をもとに、サイコオンコロジーの普及、啓発、質の向上と、今後の支援活動に活かしていただくこと。

③ 普及啓発枠参加の概要

- ・普及啓発枠参加者（定員50名）は、第32回日本サイコオンコロジー学会総会大会に参加費5,000円で参加できます。
- ・普及啓発枠参加者は、大会において主催者が参加を認めたセッションの聴講ができます。

④ 応募資格と選考

以下をすべて満たす方に、ご応募いただけます。

- ・プログラムの目的を理解し、募集要項の記載事項と合同大会主催者からの指示を遵守すること。
- ・会期中に、大会への感想アンケートを提出すること（⑤参照）。
- ・大会への参加を通じて得られた知識や情報を、知識の普及・啓発活動や、日頃の患者・家族への支援活動に活かすこと。
- ・特定の治療法、代替療法、健康食品等を推奨する団体の運営者または個人でないこと。
特定の政治団体、宗教団体を推奨する団体の運営者または個人でないこと。

上記応募資格を満たしていないことが明らかになった場合、次年度以降の学術集会への参加をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

また、応募内容に基づいて普及啓発枠参加者の選考がございます。申込者全員が参加できるわけではないことをご了承ください。

⑤ 受付、アンケート提出について

- ・普及啓発枠参加者向けに、会場内においてオリエンテーションを開催します。学会に参加なさる前に、オリエンテーションを必ず1回はお受けください（後日お知らせいたします）。
- ・普及啓発枠参加者の方は、専用受付で出欠チェックを必ずお受け頂き、当日参加費お支払ください。
- ・会場内にいる間は受付で渡された普及啓発枠参加者専用のネームカードを必ず着用してください。着用されていない場合には、セッションへの入場を制限される可能性もありますのでご注意ください。
- ・普及啓発枠参加者の方には感想アンケートを配布しますので、最終日までに記入をし、お帰りの際に、会場出入り口に設置してある「体験者枠アンケート回収箱」へご提出をお願いいたします。

⑥ 服装について

- ・移動に適した服装や靴を選んでください。また、ジーンズやTシャツなど、カジュアルに過ぎる服装は避けてください（Tシャツを着用される場合にはジャケットを羽織るなどされてください）。

⑦ 医療者との接し方について

- ・学会では、参加している医療者も、自身の発表や準備などをしなければならない場合があります。通路や会場で長時間にわたり質問をしたり、足止めをしたり、個人的な相談などはしないようお願いいたします。
- ・会場で医療者と会話をする場合には、医療者に時間があるかを確認したうえで、簡潔に話すようお願いいたします。

⑧ 体調や気分が悪くなった場合について

- ・ご自身の体調については無理せず、原則としてご自身の責任にて体調管理をするように努めてください。
- ・万が一、体調や気分が悪くなった場合には、スタッフに声をかけてください。休憩室にご案内し、適宜、医療者に連絡をとります。

⑨ 貴重品などの管理について

- ・普及啓発枠参加者用の休憩室はありますが、貴重品の管理は個人の責任で行ってください。忘れ物や落とし物などをされたときは、お近くの大会スタッフや大会事務局へお問い合わせください。

⑩ 普及啓発枠参加者の禁止事項について

- ・会場内の写真・動画・音声、並びに、合同大会における個別の発表内容については、SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）等での発信を全て禁止します。
- ・大会のプログラムの中には、生きることや死ぬこと、患者さんの気持ちや背景などを対象とした発表もあります。感情が高められ、気持ちが辛く感じられる可能性もありますので、学術集会である本大会の趣旨をご理解の上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。
- ・上記の禁止事項を遵守いただけなかった場合、また合同大会の運営や他の参加者の妨げとなる行為があった場合には、次年度以降の学術集会への参加をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

⑪ 欠席、遅刻、早退の連絡

- ・体調不良などのやむを得ない理由で欠席、遅刻、早退をする場合には、必ず大会の運営事務局にご連絡ください。自己都合や無断での欠席、遅刻、早退があった場合には、次年度以降の参加をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

第32回日本サイコオンコロジー学会総会

吉内 一浩

第32回日本サイコオンコロジー学会総会プログラム委員長

松島 英介

日本サイコオンコロジー学会プログラム委員会がん体験者・家族参画小委員会

<普及啓発枠参加登録に関するお問い合わせ先>

第32回日本サイコオンコロジー学会総会運営事務局

株式会社プロコムインターナショナル 内

〒135-0063 東京都江東区有明3丁目6番地11 TFTビル東館9階

Tel : 050-3611-2716

E-mail : jpos32@procomu.jp.